

たく

12 2018 月号 No.96

発行 多久市社会福祉協議会

〒846-0002 多久市北多久町大字小侍 45-31

TEL 0952-75-3593 FAX 0952-75-6590

E-mail welcome@po.saganet.ne.jp



記念講演



演題『交通事故から命を守るために』

講師 特定非営利活動法人価値創造プラットフォーム

オープニング



会長挨拶

お楽しみ抽選会





表彰おめでとうございます

多久市社会福祉協議会表彰

一 社会福祉関係団体役員（6名）

（順不同、敬称略）

〈永年にわたり社会福祉関係団体として社会福祉の向上に寄与〉

本村美代子（原爆被害者の会）

牟田和子（母子寡婦福祉連合会）

武富忠信（遺族会、東島千代子（遺族会）

太田隆義（遺族会）

（故）陣内和博（身体障害者福祉協会）

二 福祉施設職員（3名）

〈永年にわたり福祉施設職員として施設福祉の向上に寄与〉

諸江しづ子（多久作業所）

井上千賀子（しみず園）

山下正大（しみず園）

三 ボランティア（1団体）

〈永年にわたりボランティア活動により地域福祉の向上に寄与〉

孔子の里

観光ボランティアガイド会（代表 中島國孝）

四 寝たきり介護（1名）

〈永年にわたり寝たきり家族を介護された功績〉

黒木龍助（北多久町）

全国民生委員児童委員連合会会長表彰

平成30年8月

〈永年勤続民生委員児童委員（8名）〉

渡邊静子（東多久町）、山田壽子（多久町）

岸川園子（多久町）、伊藤方子（多久町）

飯守清子（西多久町）、北村智子（北多久町）

井上博子（北多久町）、松永正廣（北多久町）

赤い羽根共同募金

「願いのせ はばたく未来へ 赤い羽根」 （平成30年度 赤い羽根標語最優秀賞）

今年も平成30年度赤い羽根共同募金運動が10月1日（月）から、全国一斉に始まりました。赤い羽根共同募金は、高齢になっても、障害をもっても多久市内で安心して暮らすための地域福祉活動に、また、佐賀県内の広域的な活動や災害支援を推進するための財源として活用されております。市民のやさしさや思いやりを届ける運動として、今年も皆さまとともに共同募金運動を進めてまいります。みんなが暮らしやすい町になるための一歩として、皆様の温かいご支援やご指導を賜りますように心よりお願い申し上げます。



平成30年度佐賀県共同募金会オリジナルポスター最優秀賞

多久市内への共同募金の使いみち

配分金を活用する、市内の福祉活動の一部をご紹介します！

地域福祉活動・ボランティア活動育成のために

1,566,000円

- ・学校ボランティア協力校への助成・身障相談事業
- ・ボランティアスクール・おもちゃ図書館の運営
- ・災害ボランティア研修会
- ・社協だより（年3回発行）
- ・ボランティアの集い・ふれあい広場
- ・住民参加型有料在宅福祉サービス「わかちあいの和」

子育て支援事業のために

350,000円

- ・新生児に絵本の贈呈・子ども観劇会
- ・母子寡婦福祉連合会への助成

共同募金は税控除の対象となります。

株式会社等の法人寄付は、「全額損金」となります。
個人の寄付は、「所得税・住民税の控除」となります。

H30年度「安心・安全なまちづくり支援事業」募集中！！

公民館にスロープ・手すり設置など、地域で暮らしやすいまちづくりを支援いたします。随時、受付けておりますので、お気軽にご相談ください。

配分金額 200,000円

過去支援事例 H28年度：大門公民館
H29年度：西ノ谷公民館

スロープ・手すり設置
スロープ・手すり設置

福祉通信

多久市社会福祉協議会の事業や地域福祉活動の情報をお届けします。

7/24
火

～ふれあいいきいきサロン事業～『いきいき元気！』開催 ^-^

現在、多久市内では 35 団体・677 名の方々がサロン（集い）活動を行っています。多久市社会福祉協議会では、皆様の自主的な活動を応援しております。

今回のテーマは、【介護予防・認知症予防】。佐賀中部広域連合 介護予防推進員 健康運動指導士 三谷 誠氏をお招きし、運動・脳トレについてご講話いただきました。

「歩くこと」「筋肉量維持」「モヤモヤ脳トレ」が、予防効果に期待が持てるということです。普段のくらしの中での意識の持ち方や、行動を変えるだけで病気やケガを防ぐことができるという実践したくなるお話しで、皆さん真剣にメモを取りながら聞き入られていました。

きっと今後の生活や、サロン活動に生かして下さることと思います。これからも、いきいき元気に楽しんでいきましょうね！ご参加頂いたサロン実施者の皆様、ありがとうございました。



10/1
月

平成30年度中堅民生委員・児童委員研修会

10月1日（月）、佐賀市文化会館中ホールにおいて、平成30年度中堅民生委員・児童委員研修会が行われました。

佐賀県内の2期目以上の民生委員・児童委員の方を対象とし、多久市からも多くの民生委員・児童委員の皆さんに参加していただきました。

研修会では、児童虐待の現状及び地域共生社会の実現に向けた民生委員・児童委員活動への期待について講義していただき、実りある研修となりました。



10/9
火

福祉体験学習事業『高齢者疑似体験』in 東原摩舎中央校

東原摩舎中央校5年生の総合学習の一環として、学校より福祉体験の講師依頼があり、主任児童委員の皆様や、いずみまちふれあいサロンの皆様の協力を得て、高齢者疑似体験学習事業を行いました。体験内容は、介助者と介護者として生徒二人組となり高齢者疑似体験セットを装着し、階段の昇降体験や洗濯物干し体験等を行いました。体験を通して子供達は、『高齢者になると、長く歩くことは大変だなと思った』、『座るところを譲ってあげたい』、『細かい作業や、高いところの作業は手伝おうと思う』など熱く感想を発表してくれました。

多久市社会福祉協議会では福祉教育推進事業の一環として、小・中・高等学校等の「総合的な学習の時間」をはじめとする福祉体験学習の相談があった際に、企画・運営に関する相談助言や連絡調整を行う等、ボランティアの協力を得て社協職員や有識者を講師として派遣しております。福祉教育は、多久市社会福祉協議会までご相談ください。



10/
25

鬼子母神祭

木

荻原公民館広場にて、児童の健全育成と安全祈願を行いました。



宝蔵寺 藤木昇昇住職

10/
27 28

土

日

赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました!!

募金総額 **79,513 円**

多久駅周辺で開催された「第48回多久まつり」会場に於いて、ふれあい広場（赤い羽根イベント募金）を実施しました。両日ともに晴天に恵まれ、多久市ボランティア連絡協議会の皆さん、多久高校生徒さんが共同募金のはっぴをまとい笑顔で募金活動に協力いただきました。また、共同募金運動のシンボルキャラクターの「愛ちゃん」が登場し、多くの子ども達から『頑張って!』と声を掛けてもらいました。今年度は、ミニバザーも開催し、多くの方の好評をいただきました。ご協力をいただきましたすべての皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



義援金のご報告とお礼



義援金協力団体名及び個人名（社協受付11月10日現在：敬称略・順不同）

【平成30年7月豪雨災害義援金】



日本赤十字社 **157,284 円**

菊池清隆・古賀通雄・宝蔵寺（精霊流し）・東多久町老人クラブ・南多久町老人クラブ・多久町老人クラブ・西多久町老人クラブ・北多久町老人クラブ・高砂会・納所老人クラブ・悠々クラブ・洋々クラブ・多久市役所内募金箱・匿名（2名）

共同募金会 **55,500 円**

古賀通雄・橋田初美・北多久町民生委員児童委員協議会・多久町民生委員児童委員協議会・東多久町民生委員児童委員協議会・南多久町民生委員児童委員協議会・西多久町民生委員児童委員協議会・匿名

【平成30年北海道胆振東部地震災害義援金】



日本赤十字社 **15,000 円**

中尾和弘・匿名

共同募金会 **5,000 円**

匿名



皆さまから寄せられた義援金は、日本赤十字社・中央募金会を通じ被災地へ配分されます。

皆さまの温かいご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

平成30年度 ボランティアの集い を開催しました

今年度は、武雄市レクリエーション協会 会長 森 恵美様に「ありがとう・おかげさま」と題し、楽しさを通じた心の元気づくりについてご講演頂きました。先生の多岐に渡る体験話や、レクリエーションを通じて心を通わせたりと、あっという間にすぎる楽しい時間でした。会場全体が笑顔に溢れ、わずかな時間を共に過ごただけなのに一体感が生まれていました。心の元気が、あたたかな地域づくりに繋がることを学べた貴重な時間となりました。ご参加くださった皆さま、誠にありがとうございました。



24時間テレビチャリティー募金 ~2018~

募金総額

178,235 円

8月25日(土) 多久市内4か所の会場で、24時間テレビチャリティー募金活動を開催しました。当日は、市内のボランティアグループ会員さん、福祉施設・事業所職員さん、学校の生徒さんなど、多くの方にボランティアスタッフとして協力いただき、募金活動を盛り上げていただきました。お寄せいただきました募金は、『24時間テレビチャリティー委員会』を通じ、福祉車両の贈呈や地球環境保護支援などのさまざまな活動に役立てられます。皆さまの温かいご支援とご協力を頂き、誠にありがとうございました。



会場・ボランティアスタッフのご紹介

(会場) コンビニエンスストア・ユア新鮮館・フードウェイ多久店・タクア
(スタッフ) 東原庁舎 東部校・中央校・西溪校、多久高校、多久市ボランティア連絡協議会、竹の里、愛のかけはし、ホーム西溪、のんびらあと、天寿荘

☆多久市をきれいに☆ ^^

10月に、清掃ボランティア活動『多久聖廟周辺合同美化活動』『中多久駅構内整備活動』が行われました。除草作業・ゴミ拾い、大勢で一斉に行う清掃活動でみるみるうちにきれいになっていきました。

ボランティア一体となって作業した後は、清々しい気持ちになり、達成感が得られます。

皆さんもボランティア活動をしてみませんか? ^^



私たち社協のさわやかヘルパーです!

あなたの在宅生活を支える「介護」

※利用できる介護サービスは、介護や支援がどのくらい必要か(要支援・要介護度)によって、異なります。
住み慣れた自宅で安心・安全に暮らしていくためにも、まずは御相談下さい。

自宅を訪問してもらって利用するサービス

訪問介護(ホームヘルプ)

高齢で日常生活に何かとサポートが必要な場合や、介護できる家族がいても仕事などで家にいない時間帯がある場合などに頼りになるのが訪問介護(ホームヘルプ)です。

ホームヘルパーが自宅を訪問して、入浴・排せつ・食事などの「身体介護」や、調理・洗濯などの「生活援助」を行います。



●主なサービスの例



〈身体介護〉

- 食事や入浴の介助
- おむつの交換、排せつの介助
- 衣類の着脱の介助
- 体位変換、清拭(せいしき)
- 洗顔、洗髪、つめ切り、
歯みがき など



〈生活援助〉

- 食事の準備や調理
- 衣類の洗濯や補修
- 部屋の掃除や整理整頓
- ベッドメイク
- 生活必需品の買い物 など

ケアマネジャーシリーズ

在宅で暮らしたい ——どこに相談するか？



例えば……

- 仕事と介護の両立が大変。
- 母親が入院しているが、退院後の生活が不安です。
介護保険について相談したい。
- 一人暮らしの親が心配

ケアマネジャーがご相談に応じます。
秘密は守りますのでお気軽にお問合せ下さい。

多久市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所

お問合せ：0952-75-3593

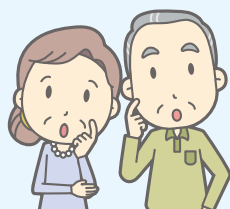
介護保険のサービスを上手に活用するには

■介護保険を利用して借りられるもの

- ・介護用ベッド、じょくそう(床ずれ)を防ぐエアマット
レスや車椅子など

■介護保険を利用して購入できるもの

- ・ポータブルトイレ・浴用イスなど



まずは
ご連絡
ください。



集いの場

今回は、東多久町別府三区のサロンをご紹介します☆
百歳体操をはじめ、複数の健康体操、おもしろ歌謡などなどバリエーション溢れる楽しみで集われています！
手づくりおやつや、時には食事会など・・和気あいあいとした雰囲気が最高です♪^^



多久市シルバー人材センターからのお知らせ



平成 30 年 10 月 18 日(木)シルバー啓発活動として、社会福祉会館・鬼子母神周辺の剪定、草刈や清掃作業を行いました。晴天の中、和気藹々と作業をしました。

現在、多久市シルバー人材センターでは、一緒に働く仲間を募集しています。多久市にお住まいでおおむね60 歳以上の方の参加をお待ちしています。



平成 30 年度
子育て支援事業

子ども観劇会を開催します



劇団さんぽ『コケッコ!! チャー坊』



日 時 12 月 26 日(水) 13 時 45 分開場 14 時開演

場 所 多久市児童センターあじさい 2 階多目的エリア

対象者 なかよしクラブ、未就学児とその保護者

生活や仕事にお困りの方の 身近な相談窓口

「多久市生活自立支援センター」の ご案内

このようなことでお困りはないですか？

- 借金があつて生活が苦しい
 - 医療費が払えない
 - 電気、ガス、水道が止められてしまう
 - 仕事を探したい
- 一人で悩まず、まずはご相談ください。
あなたと一緒に考え、解決に向けてサポートしていきます。

相談無料
秘密厳守

問合せ 多久市生活自立支援センター

(担当：北島・安藤)

☎ 0952-75-3593



食品の寄付をお願いいたします



現在、多久市社会福祉協議会では生活困窮者食料提供事業を実施し、食品の寄付を広く募集しています。多久市社会福祉協議会は、多久市生活自立支援センターと連携して食品の受付窓口となっておりますので、皆さまのご支援・ご協力をお願いいたします。

○ご寄付いただきたい食品

お米や麺類などの穀類、缶詰などの保存食品、乾物、調味料、インスタント食品、レトルト食品、飲料、お歳暮やお中元などのギフトパックなど

○ご注意いただきたい点

- ・賞味期限が明記され、かつ2ヶ月以上あるもの
- ・常温で保存可能なもの
- ・未開封で、包装が破損していないもの
- ・お米は平成28～30年度産（玄米も可）



▲市民の皆様から寄付頂いた食品

○ご寄付の方法

多久市社会福祉協議会の窓口までお持ちいただくか、電話にてお問い合わせください。もしくは、社協職員が自宅まで直接お伺いいたします。

「社協だより」に「賛助広告募集」

通所介護
居宅介護支援
ショートステイ

ホーム西溪

なごみ よ〜おふみふ

TEL/FAX **75-4026**
〒846-0031 多久市多久町2082番地1

特定非営利活動法人 NPO サンガム

ホーム西溪

特定非営利活動法人 NPO サンガム

E-mail: nposangam@ybb.ne.jp

介護用品販売・レンタル・住宅改修

指定事業所番号 4170400271

株式会社 サンライフ

〒846-0023
多久市南多久町大字長尾4131番地4

Tel : 0952-75-8425
Fax : 0952-75-8426

E-mail : sunlife@ya2.so-net.ne.jp

MEMORIAL HALL WAKOH
メモリアル会館

和光

多久市北多久町大字多久原668-1 (大工田)

ファミリーホール

MEMORIAL HALL WAKOH
メモリアル会館

さすな

多久市南多久大字下多久4188-1

☎ **0952-76-2224**

24時間受付・深夜でも気軽に電話下さいませ。
真心のご奉仕をお約束いたします。

市外 松本和子

西多町 尾形和夫

北多町 松永正廣・片岡道子・匿名(3名)

多町 田中誠

東多町 釘本堅太・匿名(2名)

平成30年6月1日～10月31日社協受付分

◎生活困窮者食料等支援物資

本裕二郎、北川さよ子、成木實、永石康弘

中川正博 市外 桃崎正行、冬野五郎、筒井ミツ子、山

山村正子(泉町) 田崎博之、井上秀俊(メイプルタウン

松尾敬子(砂原) 鶴田和子、鳥井武、大庭弘、浦郷正敏、

区) 平野繁幸、大久保恵美子(浦山) 山田俊之(自由ヶ丘

田久保寛、尾形浩二、内田シズエ、米倉孝子(中多二

志真江、山本正人(中多一区) 大坪初男、池田俊江、

中西マツ子(山犬原) 円城寺誠、武富初男、塩崎加代子

毛利シクノ、山口和子(両の原) 坂口チツ子、森三佐子、

岸川(岸川和子、山口実一(四下) 柴田秀敏(多久原)

北多町 相の浦 高塚寛一(松ヶ浦) 船津喜代子

末永宣弘 西多町 板屋上 田淵和摩(谷) 一ノ瀬

元 岡島エイ子(西町) 貝通丸守(明治佐賀) 中川明、

多町 下鶴 田中克幸(桐岡) 陣内奈美江(道祖

田恵美子、香月好美(西ノ谷) 岸川貢(牟田辺) 徳永正

南多町 瓦川内 田中弥生、高塚安雄(長尾) 石

サ子(宝蔵寺) 小池幸三(池ノ平) 石丸一也、網谷浅雄

口修(古賀三区) 徳永康(別府二区) 南里真一、中山フ

賀一区) 米倉正治、林口節子、吉谷正喜(古賀平) 山

東多町 平林 野方敏英(松瀬) 松瀬みよ子(古

香典返し寄付

した。ここに厚くお礼申し上げます。

社会福祉事業のために次の方々からご寄付いただきました。

平成30年6月1日～平成30年10月31日(順不同・敬称略)

「ご寄付ありがとうございました」